

と も に

T O M O N I

就労移行支援・就労継続支援B型

ご 利 用 案 内

Illustration :
Tomomi Nakatani

社会福祉法人 ともし福祉会

2-33, 14-chome, Hassamu 14-jo, Nishi-ku,
Sapporo 063-0834 Japan

ともに歩む。
ともに支え、
ともに働き、



2-33, 14-chome, Hassamu 14-jo, Nishi-ku,
Sapporo 063-0834 Japan

●社会福祉法人「ともに福祉会」は2000年、第一線で働いていた障がいのある方達の退職後の活動場所として始めた小規模作業所に源流があります。2004年に社会福祉法人格を取得し、知的障害者通所授産施設を定員30名で開設。時代のニーズに柔軟に対応すべく就労移行支援・就労継続支援B型事業の多機能型事業所へと変化を遂げ、働く事・働き続ける事を軸に、個々人の幸せの和が広がる様にと兼ねてよりサポートをさせて頂いております。

●働く事に加えて余暇活動として始めたアート活動では、「ともに」施設内にギャラリーを開設し、今では多くの皆様に知って頂けるまでになりました。また、展覧会や音楽会の開催など地域住民の方々にも楽しんでいただける機会を設け、交流の輪は広がっています。

●「ともに」を利用して、一般企業へ就職された方も数多くおられ、各々のフィールドで頑張っています。「ともに福祉会」はこれからも、障がいのある方の働きたい・働き続けたい想いを大切にすると共に、アート活動・音楽活動等を通じて、より地域に愛される存在であり続けたいと願っています。

理事長 池田 啓子





「ともに」サポートプログラム

●就労移行支援プログラム

定 員：12名（ともに本部 6名 / ともに宮の沢 6名）

標準利用期間 2 年以内に、作業訓練や施設内活動（マナー講座・勉強会など）を通じ社会性の向上やマナーの習得を支援し、一般就労を目指します。

就職先例：店舗品出し、アパレル店舗バックヤード業務、ピッキング、食器洗浄、食品関係（工場・店舗）、医療器具洗浄、倉庫内作業、老人福祉施設介護補助、清掃、クリーニング

●就労継続支援 B 型プログラム

定 員：28 名（ともに本部）

《訓練コース》作業訓練として生産活動に従事。一般就労への意識が高まった方は就労移行支援事業への異動も可能です。

《活動コース》軽作業を中心に活動。個々の特性に合わせ、力を存分に発揮できる環境を目指し、サービスを提供しています。

●生活応援プログラム

利用者の自主的な参加によるアートや音楽の活動を積極的に行なっています。また、その成果を公開する展覧会・音楽会などを開催して地域・社会と交流しています。創る喜びや人とのつながりを通した「生活の質」の向上を応援します。

私たちジョブコーチが
サポートします。



経験豊かなジョブコーチが就職や就業生活に関する
様々なアドバイスをを行います。

みんなの
「働きたい」を
応援したい。



就労継続支援B型プログラムでの訓練風景。

「ともに」の 就労移行支援プログラム

就きたい職業や就職に向けての目標をスタッフと一緒に考えます。
定期的に目標の振り返りを行い、更なる目標の設定を行う中で、
就職できる力、働き続ける力を身につけていきます。

「ともに本部」

●ともに本部では本部施設内工場でフルタイムの立ち作業を行っています。日々の作業訓練や施設外就労・企業実習を通じ、実際の職場で働く事で就職に向けた体力とビジネスマナーを習得

します。日々の実践的な作業を経験し、就職された方の多くは今でもその職場で働き続けており、高い定着率を誇っています。



施設外工場就労



ジョブコーチによる個人面談

●求職活動ではスタッフが各種機関に同行し、様々な相談のサポートを行います。就職先が自分に合う仕事内容や職場環境なのかを見極める事が一番のポイントと考えています。

●採用面接から勤務開始までスタッフが一貫してサポート致します。その後は緊張する職場でもジョブコーチやスタッフがフォロー。自分に合った会社で長く働き続ける事ができるよう、雇用後も期限なくサポートを行っています。



就労マナーの勉強会

■ともに本部

利用時間：月～金：8:30～17:00
土曜日：8:30～12:30

※月額平均工賃 ¥33,000



ともに本部



ともに宮の沢

「ともに宮の沢」

● 2018年6月に開所した新しい事業所です。ともに福祉会は2007年度より、就労移行支援事業を開始し、一般就労がゴールではなくスタートでもある事をテーマに、多くの利用者の方の一般就労・職場定着をサポートさせて頂き

ました。これからもより多くの方へ、これまでのノウハウを提供できるよう、アクセスしやすい立地に本部定員の一部を移行し、更なる一般就労へのサポートが提供できるようにと開設しました。



個別の作業内容確認



軽作業中の利用者とジョブコーチ

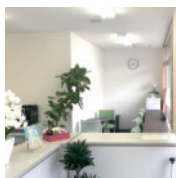
●ともに本部で兼ねてより行っていた、従来のフルタイム立ち作業だけでなく、軽作業なども取り入れ、より個々の適性把握に強みが持てる事業所を目指しています。適性に応じた就労支援プログラムを組む事

や、職場で必要になってくる職業生活スキルに関する勉強会の実施やグループワークなど、作業以外の活動も柔軟に行っていきます。

■ともに宮の沢

利用時間：月～金：9:00～16:30
土曜日：9:00～12:00

※月額平均工賃¥26,000



「ともに」の 就労継続支援B型プログラム

将来の就職を目指して訓練できる場、
自分のペースで働く事が出来る場がともにの就労継続支援B型です。

企業からの委託により豊富な作業量を確保。
個々人が充実した生活を楽しめる工賃支給を目指しています。

《訓練コース》

●企業からの委託作業を本部工場で
処理する傍ら、企業への施設外就労も
行っています。実際の企業で働く事を
体感する事で、就職を目指そうと思い
はじめる方もいます。就労継続支援B型

を利用した後、就労移行支援を経て就職
された方も多くいます。どなたでも安
心して働けるよう、個々に合わせた様々
な工夫を凝らしサポートしています。



ともに本部工場での就労



丁寧なタオルたたみ作業



外部企業での
就労訓練



●クリーニング作業の他に、清掃作業の外
部委託も受けています。老人施設での清掃
作業で、直接お客さまのもとへ出向くた
め、挨拶などのマナーは欠かせません。委
託清掃では工賃に別途手当てが付き、多い
方で手当てを含めた月額工賃は¥40,000
を超えます。

■訓練コース

利用時間：月～金：8:30～17:00
土曜日：8:30～12:30

※月額平均工賃¥37,000

2013年、ひろば棟1階にオープンした
tomonartギャラリー。
展覧会の他、多目的に使用できます。



ともに本部 ひろば棟

《活動コース》

●加齢等により第一線で働かれていた方の日中活動の場として、また、訓練コースでの作業にはちょっと自信が無い、という方たちに提供されるサービスとして、活動コースがあります。主に軽作業

中心の活動ですが、それぞれ責任感と使命感を持って日々の仕事に取り組んでいます。個々の特性に合わせ、利用されるそれぞれの方が、力を存分に発揮できるような空間を目指し活動しています。



印刷物の裁ち折り作業



作業風景



作品制作の様子

●アート活動も年々活発化されており、展示会などで広く地域に知って頂けるようになりました。色々なオリジナル商品も産まれています。そのアート活動の主体となっているのが活動コースでもあります。



ひろば棟2階、活動コースの主な作業スペース。
アート活動のアトリエにもなります。

■活動コース

利用時間：月～金：9:30～15:00

※月額平均工賃¥19,000

「ともに」の 生活応援プログラム

tomoni artの活動・地域交流活動のご紹介

「ともに」では就労に向けた支援プログラムの他に、
利用者の自主的な参加による生活応援プログラムにも力を入れています。
音楽やアート活動の場を設け、地域・社会に向けた発表会も催しています。



お琴教室も開かれます。



コンサートの練習風景



札幌市内で開催された展覧会「にじいろ百貨展」



施設内の tomoni art 販売ブース

●ともにの仲間たちが描いた絵を素敵な卓上カレンダーにして毎年販売しています。他にも様々なオリジナルグッズへと商品展開し、メディアにも取り上げられなど注目を集めています。



「tomoni カレンダー」と
「くるみボタン」ヘアゴム



食事提供について

●一食¥330にて提供しております。
外部委託業者が施設内の厨房で調理
しています。

●お昼休み：12:00～12:55

※「ともに宮の沢」では食事提供を
していません



バラエティ豊かなメニューと賑やかな昼食風景

レクリエーション(自由参加)

●お仕事だけじゃあ……たまには息抜きしましょう。保護者会主催のボウリング大会や焼肉レク
などがあります。 その他：新春の集い・夏祭り・クリスマス会など



新春の集い



多くの参加者で賑わう
恒例の夏祭り



ジュージュー焼肉レク



ボウリング大会

OB会・保護者会

●就職された方たちを対象とした集
まりを年に数回実施しています。
旧交を温め、日頃の仕事の悩みなどの
相談を受けたりもしています。

●保護者会は様々な側面で応援して
くれます。

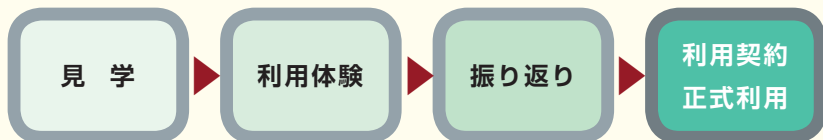


乾杯で始まった和やかムードのOB会

《ともに福祉会ハラスメント防止宣言》

ともに福祉会ではいかなる施設内ハラスメントも許しません。このため「ともにハラ
スメント防止委員会」を設置し、ハラスメント防止に最大限努めます。同時に、公正
かつ中立な立場での問題解決のため、助言、指導を仰ぐ第三者委員を委嘱しています。

ご利用までの流れ



「見学・利用体験」随時受付中

ともに本部：011-663-0200

ともに宮の沢：011-213-7718

見学・利用体験を希望される場合は、事前にご連絡ください。

ご利用料金について

利用料は免除（無料に）される場合もあります。
詳しくは最寄りの区役所にお問い合わせください。

■ 法人沿革

- 2005年7月：知的障害者通所授産施設とともに 定員30名として開所
- 2007年4月：新体系移行 就労移行支援事業 定員15名
就労継続支援B型事業 定員15名
小規模作業所を地域活動支援センターへ
- 2009年4月：地域活動支援センター（現活動コース）をB型に統合
就労継続支援B型事業 定員20名へ定員増
- 2013年2月：就労継続支援B型事業〔活動コース〕の作業スペース ひろば棟完成
- 2013年4月：ひろば棟1階スペースにtomoni art ギャラリー OPEN
tomoni art 商品販売ブース併設
- 2014年4月：ともに へ名称変更
就労継続支援B型事業 定員25名へ定員増
- 2018年6月：就労移行支援事業 従たる事業所を宮の沢に開設
- 2019年4月：就労移行支援事業 定員12名へ定員変更
就労継続支援B型事業 定員28名へ定員増

理事長：池田 啓子 施設長：西谷 友和

社会福祉法人 ともに福祉会

ともに本部：〒063-0834 札幌市西区発寒 14条 14丁目 2-33

TEL 011-663-0200 FAX 011-663-0300

ともに宮の沢：〒063-0826 札幌市西区発寒 6条 10丁目 5-1 菊地ビル 1F

TEL 011-213-7718 FAX 011-213-7848

E-mail : info@tomoni-f.or.jp

ホームページ : <http://www.tomoni-f.or.jp>

●ともに本部



●ともに宮の沢



■地下鉄東西線 宮の沢駅から JR バス

※バスターミナル 6 番のりば

●宮49・宮49-1・宮79・宮79-1に乗車 11 分、
「発寒 14 条 14 丁目」下車徒歩 3 分

●宮74に乗車 11 分、「発寒 14 条 15 丁目」下車
徒歩 3 分

■JR 手稲駅から JR バスで（北口バスのりば）

●宮49・宮49-1・宮79・宮79-1に乗車 17 分、
「発寒 14 条 14 丁目」下車徒歩 3 分

●宮74に乗車 19 分、「発寒 14 条 15 丁目」下車
徒歩 3 分

■地下鉄東西線 宮の沢駅

2 番・3 番出口より
徒歩 1 分





と も に
T O M O N I

就労移行支援・就労継続支援B型



tomoni-f.or.jp

社会福祉法人 ともに福祉会

ともに本部：〒063-0834 札幌市西区発寒14条14丁目2-33

ともに宮の沢：〒063-0826 札幌市西区発寒6条10丁目5-1 菊地ビル1F